

その他資料 1 - 5

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

- 単元：Unit 1 (1 / 1) **Hello!** ～あいさつをしよう～ (1時間目 / 全10時間)
- 目標：英語での挨拶や自分の名前の言い方に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
- 語彙/表現：Hello. Good morning. Good afternoon. Goodbye. My name is ～. What's your name?
Nice to meet you. Nice to meet you too.
♪: Hello, Nice to meet you./ London Bridge (替え歌:What's your name?)
ABC song / See You Later (See You Again)/

4. 展開：

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		<ul style="list-style-type: none"> ・HRT は、スムーズに授業にはいられるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。
	・ALT の自己紹介を聞いて理解しようとする。	・英語で ALT を紹介する。	・自己紹介をする。 ・児童に簡単な質問をする。	
5分	○Hello song ♪Hello, Nice to meet you	‘Let's sing together!’ “Hello, Nice to meet you.”	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】“Hello, Nice to meet you.” (Fun Kids Songs2)
	・ALT と共に見本を示す。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発声する。	・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは2回ずつ、次に1回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が主体的に言えるように工夫する。	
5分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet.’ ‘Repeat after me.’	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発声する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song ・歌いながら、ABC に慣れ親しむ。	‘Let's sing the ABC song!’	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	
15分	3. Activity ① ・相手に名前を尋ね、自分の名前を伝える表現に慣れ親しむ。	What's your name? My name is ～. の意味や状況設定を、ALT と HRT がモデルとなって寸劇で伝える。 HRT: Watch our demonstration. A(ALT): Hello B:(HRT): Hello. A: What's your name? B: My name is ～. What's your name? A: My name is ～.	・「What's your name?」を指導者の何回もリピートして練習する。 ・指導者の「What's your name?」の問いかけに、「My name is ～」と全員一斉に答えて練習する。 ・テンポよく全員で名前を問いかけ、一人ずつ名前が言えるかどうか確認する。	・繰り返しリピートする時、指導者の声の大きさに強弱の工夫を入れることで、児童が飽きずに練習できる。 ・児童が発話できるように、一緒に言ってあげるなどのサポートをする。 【CD】 “London Bridge”

	<p>○「ロンドン橋落ちた」ゲームをする。</p>	<p>【ロンドン橋落ちたゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童全員で円を作る。二人組の橋を3～4つ作り、児童は What's your name? What's your name? ...と、歌いながら橋の下をくぐる。曲の最後に橋が下がり、捕まった児童は、My name is~と自分の名前を言う。 <p>・「ロンドン橋落ちた」の曲に合わせ、「London Bridge」を「What's your name?」に、「My fair lady.」を「My name is~.」に替えて歌う。</p>	<p>・円を作ったり、橋を作るときは、指導者が協力し合って児童の支援をする。</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ②</p> <p>○名刺交換をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と HRT のモデル会話をしっかりと聞く。 ・全員でダイアログの復習をする。 ・名前を聞き合い、副読本に友達の名前を書いてもらう。 ・5人の友達と名前を交わし合ったら、元の場所に戻る。 	<p>HRT: Watch our demonstration. A(ALT): Hello B(HRT): Hello. A: My name is ~. A: What's your name? B: My name is ~. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you too. A: Goodbye. B: Goodbye.</p> <p>・活動の説明は、ALT と HRT がモデルとして寸劇で示す。</p> <p>・補足として、HRT がジェスチャーを交えて英語で説明する。</p> <p>T: Walk around the classroom. T: Interview their classmates. “What's your name?” “My name is ~.” T: Write their name. T: Say “Bye-Bye”.</p>	<p>【副読本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかり英語で会話した後に、名前を書いてもらうことを伝える。 ・ダイアログの復習をし、児童が自信を持って取り組めるようにする。 ・活動中、困っている児童がいたら、小さな声で補助をする。
<p>4分</p>	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”</p>	<p>‘Let's read the story. Today's story is “Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う。 <p>○Goodbye song</p> <p>♪“See You Later (See You Again)”</p> <p>○挨拶をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。 	<p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let's sing Goodbye song.’ “See you later (See You Again)”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と共に見本を示す ・児童と一緒に歌う。 <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p> <p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time. 児童: See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3)</p> <p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 2 (1 / 2) **How are you ?** (2 時間目 / 全 10 時間)

～からだの ちょうしを きいてみよう～

2. 目標 : 英語での挨拶や体調を尋ねる表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙表現 : Feelings (fine, happy, sad, hungry, sleepy, angry, tired, good, sick)
How are you? / I'm ~, and you?
♪:Hello. Nice to meet you/ If You're Happy/ See You Later(See You Again)/
ABC song/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。
	○名前前の言い方を復習する。	・児童の支援をする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪Hello, Nice to meet you.	‘Let's sing together!’ “Hello, Nice to meet you.” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】“Hello, Nice to meet you.” (Fun Kids Songs2)
5分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat after me.’ ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは 2 回ずつ、次に 1 回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が自発的に言えるよう工夫する。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song ・歌いながら、ABC に慣れ親しむ。	‘Let's sing the ABC song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】“ABC song”
	3. Activity ① ・ジェスチャーをしながら、体調を表す表現に慣れ親しむ ・副教材を使って、ポイントゲームをしながら、体調を表す表現に慣れ親しむ。	・フラッシュカードを使って、テンポよく繰り返し練習する fine, happy, sad, hungry, sleepy, angry, tired, good, sick ・リピートは、1 枚のカードごとに 2 回ずつ、次は 1 回ずつ、最後は児童だけで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「I'm○○。」のダイアログで練習する。 ・「What's this?」や「How are you?」と問いかけながら提示することで、今後の学習に繋げることができる。 ・列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。		【フラッシュカード(体調)】 【副教材 Unit2】 ・ALT の口の動きを真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・ゲームを通して、体の調子を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>T: Let's play the missing game! T: 1st row stand up. T: Face the back of the class. T: What's missing?</p> <p>・HRTとALTがモデルとなって、見本を示す。 ・テンポよく繰り返す。ポイントなどをつけると盛り上がる。</p> <p>【ミッシングカードゲーム】</p> <p>・黒板の前に、グループごとに列に並び座らせる</p> <p>・1列目は立ち、後ろを向かせる</p> <p>・指導者は、あらかじめ黒板に貼ったカードから1枚取り隠し、他をシャッフルする</p> <p>・1列目を前に向かせ”What is missing?”と問う</p> <p>・児童は、ALTの持っているカードを予想し、ジェスチャーをしながら答える</p> <p>・次に二列目が立ち、繰り返す</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <p>・例を示したり、練習をしたりすることで、ルールを理解させる。</p> <p>・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p>
	<p>○Let's sing</p> <p>♪ If You're Happy</p>	<p>'Let's sing together! "If You're Happy"</p> <p>・ALTと共に見本を示す</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】“If You're Happy” (Super Simple1)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ②</p> <p>○ジェスチャーゲーム</p> <p>・ゲームを通して、体の調子を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>'Let's play Gesture Game!'</p> <p>・児童を前向きに座らせる。 ・例を示しながら、ルールを理解させる。</p> <p>【ジェスチャーゲーム】</p> <p>1. HRTは、フラッシュカードを持って教室の後ろに立ち、体調を表すフラッシュカードを提示する</p> <p>2. 前を向いている児童は、全員でHow are you?と、前にいるALTに尋ねる</p> <p>3. ALTは、HRTが提示したカードのジェスチャーをする</p> <p>4. 児童は、ALTのジェスチャーを見て、何を表しているのか英語で答える</p> <p>5. 何回も繰り返す。慣れてきたら、1セットの時間を計る</p> <p>6. 役割変更をし、グループごとに、1セットの時間を計り競い合う</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <p>・練習として、一人が答えを言った後、もう一度全員で繰り返して言う機会を作る。全員がダイアログを確認することができる。</p>
<p>4分</p>	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”</p>	<p>'Let's read the story. Today's story is “Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”.'</p> <p>・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See You Again)</p> <p>○挨拶をする</p> <p>・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>'Let's sing Goodbye song. “See you later (See You Again)!'</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 ・ALTと共に見本を示す。 ・児童と一緒に歌う。</p> <p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time.. 児童: See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 2 (2 / 2) **How are you ?** (3 時間目 / 全 10 時間)

～からだの ちょうしを きいてみよう～

2. 目標 : 英語での挨拶や体調を尋ねる表現に慣れ親しむ

歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Feelings (fine, happy, sad, hungry, sleepy, angry, tired, good, sick)

How are you? I'm ~, and you?

♪: Hello. Nice to meet you/ If You're Happy/ See you later(See you again)/

ABC song/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。
	○体の調子を尋ねる表現を復習する。	・児童の支援をする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪Hello, Nice to meet you.	'Let's sing together!' "Hello, Nice to meet you" ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】"Hello, Nice to meet you." (Fun Kids Songs2)
5分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!' ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは2回ずつ、次に1回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が考えて言えるように工夫する。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。
	○Let's sing ♪ABC song ・歌いながら、ABC に慣れ親しむ。	'Let's sing the ABC song!' ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】"ABC song!"
15分	3. Activity ① ・ジェスチャーをしながら、体調を表す表現に慣れ親しむ。	・フラッシュカードを使って、テンポよく繰り返し練習する。 fine, happy, sad, hungry, sleepy, angry, tired, good, sick ・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は児童だけで発音するなど、単語を覚え、主体的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「I'm○○。」のダイアログで練習する。 ・「What's this?」や「How are you?」と問いかけながら提示することで、今後の学習に繋げることができる。 ・列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。		【フラッシュカード(体調)】 ・ALT の口の動きを真似るように促す。 ・キーボードなどのリズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・ゲームを通して、体の調子を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play the missing game!’ ‘1st row stand up.’ ‘Face the back of the class.’ ‘What’s missing?’</p> <p>・ HRT と ALT がモデルとなって、見本を示す。 ・ テンポよく繰り返す。ポイントなどを付けると盛り上がる。</p>	<p>【フラッシュカード（体調）】</p> <p>・ 列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p>
	<p>○Let’s sing</p> <p>♪If You’re Happy</p>	<p>‘Let’s sing together!’ “If You’re Happy”</p> <p>・ ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 ・ ALT と共に見本を示す。</p>	<p>【CD】”If You’re Happy” (Super Simple1)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ②</p> <p>○体の調子を表す言葉を使った挨拶に慣れ親しむ。</p> <p>・ 繰り返し練習をし、自信をつける</p>	<p>・ 寸劇で、挨拶の状況設定を示す</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A(ALT) : Hello B(HRT) : Hello. A : How are you? B : I’m~, and you? A : I’m ~. A : See you. B : See you.</p> <p>・ 学級を A と B の 2 つのグループに分け、掛け合いながら ‘How are you? I’m~’ の練習を繰り返す。 ・ グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・ 最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。</p>	<p>【フラッシュカード（体調）】</p> <p>・ テンポ良くたくさん練習する。</p> <p>・ グループの分け方は、教室の右側左側、男子女子、隣の人等の方法がある。</p>
	<p>○あいさつゲームをする</p>	<p>‘Let’s play the Interview game!’</p>	<p>【フラッシュカード（体調）】</p> <p>・ 列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p> <p>・ 児童が発話できるように、一緒に言ってあげるなどサポートする。</p>
	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”.’</p> <p>・ 絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・ 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・ 本のイラストを見ながら、動物の色などについて自由やり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“Brown Bear, Brown Bear, What do you see?”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う。</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See You Again).</p> <p>○挨拶をする</p> <p>・ 全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・ 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・ よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing Goodbye song.’ “See you later (See you again)!”</p> <p>・ ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 ・ 児童と一緒に歌う。</p> <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3)</p> <p>・ 終わりの挨拶をしっかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案（例）

1. 単 元 : Unit 3 (1/2) **I like animals.** (4 時間目/全 10 時間)

～すきなどうぶつをつたえよう～

2. 目 標 : 日本語と英語の音声やリズムの違いに気付く

動物の名前や好きな動物を表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ

歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Animals (dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit, elephant)

It's a ~. / Is it big or small? It's ~.

I like ~. / I don't like ~. / Do you like ~? / Yes, I do. / No, I don't. /

♪: If You're Happy/ Big or Little Animal./ See you later Alligator/Who is in the zoo?

4. 展 開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3 分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪ If You're Happy	'Let's sing together!' "If You're Happy"	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "If You're Happy" (Super Simple1)
7 分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!'	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。 ・カードをテンポよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは 2 回ずつ、次に 1 回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が自発的に言えるように工夫する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ ABC song	'Let's sing the ABC song!'	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "ABC song!"
	○アルファベット A/B/C に色を塗る。	・ABC のワークシートを配る。 ・ABC song を流す。 ・ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。		【副読本】 【CD】 "ABC song!" "Clean Up" (Super Simple1)
	・"Clean Up" を聞きながら片づけをする。	・時間がきたら、"Clean Up" の曲を流す。 ・"Clean Up" の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		

15分	<p>3. Activity ①</p> <p>○フラッシュカードやポイントニングゲームで、動物の名前の表現に慣れ親しむ。</p> <p>・日本語と英語では、単語の発音や動物の鳴き方の表現が違うことに気付く。</p>	<p>・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。</p> <p>dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit</p> <p>・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。</p> <p>・慣れてきたら「It's a ○○。」のダイアログで練習する。さらに、「What's this?」と問いかけながら提示することで、今後の学習の予習に繋げることができる。</p> <p>・列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。</p>	<p>【フラッシュカード(動物)】</p> <p>【副教材 Unit3】</p> <p>・ALTの口の動きを真似るように促す。</p> <p>・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。</p>
	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <p>・指導者が隠したカードが何か当てる。</p>	<p>T: Let's play the missing game!</p> <p>T: 1st row stand up.</p> <p>T: Face the back of the class.</p> <p>T: What's missing?</p>	<p>・例を示したり、練習をしたりすることで、ルールを理解させる。</p> <p>・指導者が協力し合って、児童の支援をする。</p> <p>・児童が答えを言った後、もう一度全員で言って確認する。</p>
	<p>【ミッシングカードゲーム (animals)】</p> <p>・黒板の前に、グループごとに列に並び座らせる。</p> <p>・1列目は立ち、後ろを向かせる。</p> <p>・指導者は、あらかじめ黒板に貼ったカードから1枚取り隠し、他をシャッフルする。</p> <p>・1列目を前に向かせ「What is missing?」と問う。</p> <p>・児童は、ALTの持っているカードを予想して答える。</p> <p>・ALTは、What does a dog say?と、その動物の鳴き声を紹介する。</p> <p>・次に二列目が立ち、繰り返す。</p>		
	<p>○Let's sing</p> <p>♪Big or Little Animal</p> <p>・大きさの表現を使いながら歌う。</p>	<p>'Let's sing the "Big or Little Animal!"'</p> <p>・BigとSmallの意味をジェスチャーで簡単に伝える</p> <p>・副読本で確認する。</p>	<p>【CD】【副読本】</p> <p>"Big or Little Animal"</p> <p>(Fun Kids Songs2)</p> <p>・動物がbigかsmallか問いながら楽しく歌う。</p>
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○Who is in the zoo?</p> <p>・ALTやHRTと英語で会話をしながら、動物の名前や様々な表現に親しむ。</p>	<p>・指導者が、「Who is in the zoo?」の歌を歌う。</p> <p>・動物園に仕立てたテーブルや黒板を用意する。</p> <p>・全員で「Who is in the zoo?」を歌いながら、ALTが飼育員として、ぬいぐるみや動物のカードを提示する。</p> <p>・児童がIt's a ~と答えると、動物の鳴き声を真似しながら、動物を動物園の中へ並べていく。</p> <p>・慣れてくると、動物の鳴き声で問う。</p> <p>・いろいろな動物で繰り返す。</p>	<p>【CD】</p> <p>"Who is in the zoo?"</p> <p>・教卓の上に段ボールなどで動物園を作り、小さなパペットを利用すると児童の興味が沸く。</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>"The very busy spider"</p>	<p>'Let's read the story. Today's story is "The very busy spider!"'</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>"The very busy spider"</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>	<p>【副読本】</p>
	<p>○ Goodbye song</p> <p>♪See You Later Alligator</p>	<p>'Let's sing Goodbye song.' "See you later Alligator!"</p> <p>・ALTと共に見本を示す。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p>	<p>【CD】</p> <p>"See You Later Alligator"</p> <p>(Super Simple1)</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>
	<p>○あいさつをしよう</p> <p>・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>HRT: That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time. 児童: See you!</p>	<p>・終わりの挨拶をしっかりとる。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案（例）

1. 単 元：Unit 3（2／2） I like animals. (5時間目／全10時間)

～すきなどうぶつをつたえよう～

2. 目 標：日本語と英語の音声やリズムの違いに気付く
動物の名前や好きな動物を表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙表現：Animals (dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit)

It's a ~. / Is it big or small? It's ~.

I like ~. / I don't like ~. / Do you like ~? / Yes, I do. / No, I don't. /

♪: Big or Little Animal./ See you later Alligator/Who is in the zoo?

4. 展 開：

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪Big or Little Animal	'Let's sing together!' "Big or Little Animal" ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Big or Little Animal" (Fun Kids Songs2)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!' ・カードをテンポよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは2回ずつ、次に1回ずつ、最後は児童だけで発音する等、自発的に言えるように工夫する。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song	'Let's sing the ABC song!' ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】"ABC song!"
	○アルファベット D/E/F に色をぬる。	・D/E/F のワークシートを配る。 ・ABC song を流す。 ・ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。		【副読本】 【CD】"ABC song!" "Clean Up" (Super Simple1)
	・"Clean Up"を聞きながら片づけをする。	・時間がきたら、"Clean Up"の曲を流す。 ・"Clean Up"の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		

15分	<p>3. Activity ①</p> <p>○It's a ~</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の名前の表現に慣れ親しむ。 日本語と英語では、発音が違うことに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>dog, cat, lion, duck, horse, giraffe, tiger, bear, pig, cow, snake, alligator, chicken, monkey, rabbit</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 「It's a ○○.」のダイアログで練習する。 「What's this?」と問いかけながら提示することで、今後の学習の予習に繋げることができる。 発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 	<p>【フラッシュカード(動物)】</p> <p>【副教材 Unit3】・ALTの口の動きを真似るように促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	<p>○Do you like ~?</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな動物を尋ねる表現に慣れ親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> HRTとALTがモデルになり、状況設定を示す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A:Do you like ~. B:Yes, I do. / No, I don't.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> フラッシュカードを見て、児童がA、指導者Bで、繰り返し練習する。 役割を交代して、児童がBになり、○か×のジェスチャーをしながら答える練習をする。 グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> 列指名などで、児童がALTとlikeを使った会話を、どの程度できるようになったか確認する。 	<p>【副読本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きと伝えるには、♡記号を提示する。 繰り返しリピートする時、指導者の声の大きさに強弱の工夫を入れることで、児童が飽きずに練習できる。
	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者が隠したカードが何か当てる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>T: Let's play the missing game! T: 1st row stand up. T: Face the back of the class. T: What's missing?</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 答えた児童に、全員でDo you like ~?と問う。 	
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○Who is in the zoo?</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌を歌いながら、動物の名前とダイアログの表現に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者が、「Who is in the zoo?」の歌を歌う。 動物園に仕立てたテーブルや黒板を用意する。 全員で「Who is in the zoo?」の歌を歌いながら、ALTが飼育員として、ぬいぐるみや動物のカードを提示する。 児童がIt's a ~と答えると、動物の鳴き声を真似しながら、動物を動物園の中へ並べていく。 Do you like ~. I like ~を使って自由にやり取りをする。 いろいろな動物で繰り返す。 	<p>【CD】</p> <p>“Who is in the zoo?”</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“The very busy spider”</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>‘Let’s read the story. Today’s story is “The very busy spider”.’</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】</p> <p>“The very busy spider”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> 【ふりかえりタイム】に記入し、授業の感想を積極的に話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	<p>【副読本】</p>
	<p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later Alligator</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>‘Let’s sing Goodbye song.’ “See you later Alligator!”</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ALTと共に見本を示す 児童と一緒に歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 <p>【CD】</p> <p>“See You Later Alligator” (Super Simple2)</p>
	<p>○あいさつをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>HRT: That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童: Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT: Goodbye everyone. See you next time.. 児童: See you!</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元: Unit 4 (1/3) **What color do you like?** (6時間目/全10時間)
 ～すきな いろや かたちを きいてみよう～
2. 目標: 好みの色や形を伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ
 歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
3. 語彙/表現: Colors (red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange)
 What color is this? It's ~ (red)./ What color do you like? I like ~(blue).
 ♪: Big or Little Animal/ ABC song/ I See Something Pink/
 See You Later, Alligator/
4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪Big or Little Animal	‘Let's sing together!’ “Big or Little Animal” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “Big or Little Animal” (Fun Kids Song2)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat!’ ・カードをリズムよく提示していく。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。
	・ABCカードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALTの口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リピートは、初めは2回ずつ、次に1回ずつ、最後は児童だけで発音する等、児童が自発的に言えるように工夫する。			・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song	‘Let's sing the ABC song!’ ・ALT と共に見本を示す	・ジェスチャー等で、歌の内容が分かるように工夫する	【CD】 “ABC song!”
	○アルファベット G/H/I/J に色をぬる。 ・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・G/H/I/Jのワークシートを配る。 ・“ABC song”を流す。 ・ALTとHRTは、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。 ・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。 ・“Clean Up”の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		【ワークシート】 【CD】 “ABC song!” “Clean Up” (Super Simple 1)
3. Activity ① ○ What color is it? It's ~. ○ポインティングゲーム ・好きな色を尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語では、発音が違うことに気付く。	red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange ・慣れてきたら、It's~. の形で練習する。 A:What color is this? B:It's~. ・What color is this? の言い方を練習する。 ・指導者と児童、また、学級をAとBのグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。 ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(色形)】 【副読本】 ・テンポよくたくさん練習する。 ・グループの分け方は、教室の右側左側、男子女子、隣の人等の方法がある。	

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元: Unit 4 (2/3) **What color do you like?** (7時間目/全10時間)
 ~すきな いろや かたちを きいてみよう~
2. 目標: 好みの色や形を伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ
 歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ
3. 語彙/表現: **Shapes (square, triangle, , rectangle, circle, star, diamond)**
What's this? It's a (triangle). / What color is it? It's (red).
 ♪: 1 Hand 2 Hands/ ABC song/ The Shape song #1/ See You Later, Alligator/
4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・児童が発話できるようにサポートする。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	
	○Hello song ♪1 Hand 2 Hands	‘Let's sing together!’ “1 Hand 2 Hands” ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “1 Hand 2 Hands” (Fun Kids Song 3)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat!’ ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song	‘Let's sing the ABC song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【副読本】 【CD】 “ABC song!”
	○アルファベット K/L/M/N に色をぬる。 ・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・K/L/M/N のワークシートを配る。 ・“ABC song”を流す。 ・ALT と HRT は、アルファベットや色について質問しながら、机間巡視をする。 ・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。 ・“Clean Up”の曲が流れたら片付けの時間だということを伝える。		“Clean Up” (Super Simple 1)
	3. Activity ① ○ What's this? It's~ ○ ポインティングゲーム ・好きな形を尋ねる表現に慣れ親しむ。	square, triangle, circle, star, diamond, rectangle ・慣れてきたら、It's~. の形で練習する。 A:What's this? B:It's~. ・指導者と児童、また、学級を A と B のグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。 ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(色形)】 【副読本】 ・児童が自発的に発話できるように工夫する。

15分	<p>○色探しゲームをする</p> <p>【カラータッチゲーム】</p> <p>1. 事前に教室に円、ひし形、正方形、ハート型のついたものやイラストを掲示しておく。</p> <p>2. “The Shape song#1”の歌を歌い、“Can you make a circle”の歌詞でその形を作り、“Can you find a circle? Ready go!”の合図で、言われた色のものを探してタッチする。</p>	<p>‘Let’s play Touch the shapes game!’</p> <p>‘Let’s sing “The Shape song#1”.’</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】</p> <p>“The Shape song #1”</p> <p>(Super Simple 2)</p> <p>・児童が発話できるようにジェスチャーを交えてサポートする。</p>
10分	<p>4. Activity ②</p> <p>○What’s this?</p> <p>What color is it?</p> <p>・形と色の二つのことを尋ねる会話表現に慣れ親しむ。</p>	<p>・寸劇で、色と形を組み合わせた会話の状況設定を行う</p> <p>HRT: Watch our demonstration.</p> <p>A: What’s this? B: It’s a (triangle).</p> <p>A: What color is it? B: It’s a red</p> <p>A: What’s this? B: It’s a (red circle).</p> <p>・指導者と児童、また、学級をAとBのグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。</p> <p>・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。</p>	<p>【フラッシュカード (形色)】</p> <p>【副読本】</p> <p>・副読本で、B が答えた形に色を塗って確かめてもよい。</p>
10分	<p>○色・形ビンゴをする</p> <p>・形と色の二つのことを尋ねる会話表現に、慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play Color and Shape Bingo game!’</p> <p>・二人組のペアに、ビンゴカード1枚とおはじきを8つ配布する。</p> <p>・児童が What’s this?と問い、指導者は形を答える。</p> <p>・児童が What color is it?と問い、指導者は色を答える。</p> <p>・形と色が同じものが、ビンゴカードにあったら、おはじきを置く。</p> <p>・どのグループが初めにおはじきを8つおけるかを競う。</p>	<p>【ビンゴカード (形色)】</p> <p>【形・色カード】</p> <p>【おはじき】</p> <p>【CD】</p> <p>“Mystery Box”</p>
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>“A Beautiful Butterfly”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “A Beautiful Butterfly”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】</p> <p>“A Beautiful Butterfly”</p>
4分	<p>6. 今日の振り返りをする。</p> <p>・【ふりかえりタイム】に記入する。</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later Alligator</p> <p>○あいさつをしよう。</p> <p>・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing Goodbye song.’</p> <p>“See You Later Alligator”</p> <p>・ALT と共に見本を示す。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>HRT: That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>児童: Thank you Ms./Mr.(ALT).</p> <p>ALT: Goodbye everyone. See you next time..</p> <p>児童: See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later Alligator”</p> <p>(Super Simple 2)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 4 (3 / 3) **What color do you like?** (8時間目 / 全10時間)

～すきな いろや かたちを きいてみよう～

2. 目標 : 好みの色や形を伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ

歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : Colors (red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange)

Shapes (square, triangle, rectangle, circle, star, diamond)

What's this? It's a (triangle). / What color is it? It's (red).

♪: 1 Hand 2 Hands / ABC song / See You Later, Alligator /

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪1 Hand 2 Hands	'Let's sing together!' '1 Hand 2 Hands' ・ALT と共に見本を示す。	ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "1 Hand 2 Hands" (Fun Kids Songs3)
7分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!' ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABCカードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・キーボードなどのリズムに合わせてチャンツにしてもよい。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song	'Let's sing the ABC song!' ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【副読本】 【CD】 "ABC song!"
	○アルファベット O/P/Q/R に色をぬる。 ・"Clean Up"を聞きながら片づけをする。	・O/P/Q/R のワークシートを配る。 ・"ABC song"を流す。 ・分担して机間巡視しながら、アルファベットや色について質問する。 ・時間がきたら、"Clean Up"の曲を流す。		"Clean Up" (Super Simple1)
3. Activity ① ○フラッシュカードを使って、色と形を表す表現を復習する。	・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。 red, blue, yellow, white, pink, purple, black, green, orange, square, rectangle, triangle, circle, star, diamond ・指導者と児童、また、学級を A と B のグループに分け、「問い」と「答え」を掛け合いながら練習する。 ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(形色)】 ・「What's this?」や「What color is this?」と問いかけながら会話の復習をする。	

15分	○ 副読本 Unit4 Let's try4	<ul style="list-style-type: none"> 児童が What's this?と問い、指導者が It's~.と答える。 児童は What color is it?と問い、指導者は、色を答える。 児童は、その形に色を塗る。 	【副読本】 ・正しく書けているか机間巡視する。
	○ ミッシングカードゲーム ・ゲームをしながら、連続した会話に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T: Let's play the missing game! T: 1st row stand up. T: Face the back of the class. T: What's missing?</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。 児童が答えた後、一斉に繰り返して練習する。
12分	○ かるたをする ・芸無をしながら、連続した会話に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's play Karuta game!'</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>児童: What's this? ALT : It's a (triangle). 児童: What color is this? ALT :It's (red) 児童: What's this? ALT :It's a (red circle).</p> </div>	【カルタ (形・色)】 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	【かるたゲーム】 1. 黒板に形のカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上にかるたをランダムに置く。 3. 指導者は形の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 ※ 慣れてきたら、児童が一斉に What's this? や What color is this?と尋ね、指導者がテンポよく色を答えるようにする。		
4分	5. Story time ○ 絵本の読み聞かせをする。 "A Beautiful Butterfly"	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's read the story. Today's story is "A Beautiful Butterfly".'</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	【絵本】 "A Beautiful Butterfly"
4分	6. 今日の振り返りをする ・【ふりかえりタイム】に記入する。	<ul style="list-style-type: none"> 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	【副読本】
	○ Goodbye song ♪ See You Later Alligator	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>'Let's sing Goodbye song See You Later Alligator'</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ALT と共に見本を示す 児童と一緒に歌う。 	【CD】 "See You Later Alligator" (Super Simple2)
	○ あいさつをしよう ・全員が元気に声を出しHRT、ALT と挨拶をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p> </div>	・終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案（例）

1. 単元：Unit5（1／2） **What day is it today?** （9 時間目／全 10 時間）

～きょうは なんようびか きいてみよう～

2. 目標：曜日の言い方や曜日を尋ねたりする表現に慣れ親しむ
アルファベットに慣れ親しみ、アルファベットが言える

3. 語彙/表現：Weekdays (Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday).

What day is it today? Its ~day. Today is ~day.

♪: Hello. Nice to meet you /ABC song/Clean Up/ What day is it today? (Weekdays)/

See You Later (See You Again) /

4. 展開

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3 分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。	・児童が発話できるようにサポートする。
	○Hello song ♪Hello Nice to meet you	‘Let's sing together!’ ”Hello Nice to meet you”.’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 ”Hello Nice to meet you” (Fun Kids Songs2)
7 分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	‘Let's say the alphabet!’ ‘Repeat!’ ・カードをリズムよく提示していく。 ・ABC カードをめくりやすいように、数枚ずつ分けておく。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・キーボードなどのリズムに合わせてチャンツにしてもよい。	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・リズムに合わせて、チャンツにしてもよい。
	○Let's sing ♪ABC song	‘Let's sing the ABC song!’ ・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【副読本】 【CD】 ”ABC song!”
	○アルファベット S/T/U/V に色をぬる。 ・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・S/T/U/V のワークシートを配る。 ・色の復習として、児童は What color is it?と問い、指導者はそれぞれのアルファベットの色を英語で指定する。 ・“ABC song”を流す。 ・分担して机間巡視しながら、アルファベットや色について質問する。 ・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。		“Clean Up” (Super Simple1)
	3. Activity ① ○It's ~ ・曜日を表す単語に慣れ親しむ。	・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら「It's ○○。」のダイアログで練習する。 ・列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		【フラッシュカード(曜日)】 ・ALT の口の動きを真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

15分	○曜日を尋ねる表現を練習する。	<ul style="list-style-type: none"> 慣れてきたら、指導者は、曜日のカードを示しながら「What day is it?」と問い、児童は「It's ~」と答える。 What day is it?の言い方を練習する。 問いと答えを掛け合いながら練習する。 列指名などで、児童が ALT との会話でどの程度言えるようになったのか把握する。 	【フラッシュカード(曜日)】
	○ミッシングカードゲーム ・指導者が隠したカードが何か当てる。	<p>T: Let's play the missing game! T: 1st row stand up. T: Face the back of the class. T: What's missing?</p> <p>【ミッシングカードゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒板の前に、グループごとに列に並び座らせる。 1列目は立ち、後ろを向かせる。 指導者は、あらかじめ黒板に張ったカードから1枚取り隠し、他をシャッフルする。 1列目を前に向かせ「What day is it?」と問う。 児童は、ALT の持っているカードを予想し答える。 2列目、3列目と最後まで繰り返す 	・説明は短くすることを心がけ、例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。
	○Let's sing ♪ What day is it today ?	<p>'Let's sing 'What day is it today?'</p> <ul style="list-style-type: none"> ALT と共に見本を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、児童が歌詞の内容が分かるように歌う。 <p>【CD】 "What day is it today?" (Fun Kids Songs2)</p>
12分	○キーワードかるたをする ・練習として、副読本 Unit5 Let's Try2 をする。	<p>'Let's play Karuta game!'</p> <p>【かるたゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 黒板に形のカードを並べて提示する グループを作り、机の上にかるたをランダムに置く 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ 指導者は形の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う これを数回繰り返す。キーワードを言われた時のみ、児童はそのカードを取ることができる <p>※ 単語だけ繰り返すのではなく、慣れてきたら、児童が一斉に What day is it today?と尋ね、指導者がテンポよく答える形を繰り返す</p>	<p>【かるた(曜日)】 【副読本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者の声の大きさに強弱の工夫を入れることで、児童が飽きずに練習できる。 リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
4分	5. Story time ○絵本の読み聞かせをする。 "Today is Monday"	<p>'Let's read the story. Today's story is "Today is Monday".'</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	【絵本】 "Today is Monday."
4分	6. 今日の振り返りをする ・【ふりかえりタイム】に記入する。	<ul style="list-style-type: none"> 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	【副読本】
	○Goodbye song ♪ See You Later (See You Again)	<p>'Let's sing Goodbye song. See You Later (See You Again)'</p> <ul style="list-style-type: none"> ALT と共に見本を示す。 児童と一緒に歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 <p>【CD】 "See You Later (See You Again)" (Fun Kids Songs3)</p>
	○あいさつをしよう。 ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	・終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第1学年 学習指導案 (例)

1. 単元 : Unit 5 (2 / 2) **What day is it today?** (10 時間目 / 全 10 時間)

～きょうは なんようびか きいてみよう～

2. 目標 : 曜日の言い方や曜日を尋ねたりする表現に慣れ親しむ
アルファベットに慣れ親しみ、アルファベットが言える

3. 語彙/表現 : Weekdays (Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday).

What days is it today? Its ~day. Today is ~day.

♪: Hello. Nice to meet you /ABC song/Clean Up/ What day is it today? (Weekdays)/
See You Later (See You Again)/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材	
5 分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・指導者は、スムーズに授業に入られるよう、座席などを決めておく。 ・児童が発話できるようにサポートする。	
	○既習内容を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習内容の表現を使った質問をする。		
	○Hello song ♪What day is it today?	'Let's sing together!' 'What day is it today?'	・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 “What day is it today.” (Fun Kids Songs2)
5 分	2. アルファベットに親しむ ○ ABC チャンツ ・リズムに合わせて、アルファベットの発音を練習する。	'Let's say the alphabet!' 'Repeat!'	・カードと口がよく見えるように気をつけながら、分かりやすく発音する。	【フラッシュカード(ABC)】 ・カードと発音する口との距離は、よく見えるように、近いほうがよい。	
	○Let's sing ♪ABC song	'Let's sing the ABC song!'	・ALT と共に見本を示す。	・ジェスチャー等で、歌の内容が分かるように工夫する。	【副読本】 【CD】 “ABC song!”
	○アルファベット W/X/Y/Z に色をぬる。 ・“Clean Up”を聞きながら片づけをする。	・W/X/Y/Z のワークシートを配る。 ・色の復習として、児童は What color is it? と問い、指導者はそれぞれのアルファベットの色を英語で指定する。 ・”ABC song”を流す。 ・分担して机間巡視しながら、アルファベットや色について質問する。 ・時間がきたら、“Clean Up”の曲を流す。			“Clean Up” (Super Simple1) 【ワークシート】
3. Activity ① ○It's ~ ・曜日を表す単語に慣れ親しむ。	・フラッシュカードでテンポよく繰り返し練習する。 style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え、自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら「It's ○○。」のダイアログで練習する。 ・列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。			【フラッシュカード(曜日)】 ・慣れてきたら、「What day is this?」と問いかけながら提示することで、次の学習の予習に繋がる。	

15分	○Let's Try3,4 で、曜日の単語を使った会話に慣れる。	<ul style="list-style-type: none"> 指導者が、What day is it today?と問い、副読本に答えを記入させる。また、それを列指名などで確かめる。 ジェスチャーを交えて、What day of the week do you like.と問い、好きな曜日を決めさせる。そして、I like ~. と、発話して確かめる。 	【フラッシュカード】 【副読本】 <ul style="list-style-type: none"> それぞれのフレーズやダイアログを組み合わせて会話や自己紹介ができるとうい。 							
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○1年間学習したダイアログを振り返る。</p> <p>○ゲームを通して、これまで学習した内容を復習する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレーゲーム (伝言ゲーム) をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習内容の単語を確かめる。 指導者が児童に既習内容を使って問いかけをする。 <table border="1" data-bbox="568 528 1193 595"> <tr> <td>A : What's your name? B : My name is ~</td> <td>A : How are you? B: I'm ~</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="568 622 1193 689"> <tr> <td>A : Do you like ~? B : Yes I do./No I don't.</td> <td>A : What's this? B : It's a ~.</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="568 716 1193 784"> <tr> <td>A : What color is it? B : It's~.</td> <td>A : What day is it today? B : It's Sunday.</td> </tr> </table> <p>'Let's play Dengon game!'</p> <table border="1" data-bbox="584 869 1193 1227"> <tr> <td> 【リレーゲーム (伝言ゲーム)】 1 5人~6人のグループを作り、それぞれ1列に並ぶ。 2. ALT は、教室の後ろに立つ。 3. 一番うしろの児童と HRT は、ALT に課題を聞きに行く。 4. 列の後ろから前へ伝言していく。 5. 一番前まで進んだグループは、黒板の前で待つ HRT に報告する。 6. 答え合わせをし、早さや正確さでポイントを付ける。 </td> </tr> </table>	A : What's your name? B : My name is ~	A : How are you? B: I'm ~	A : Do you like ~? B : Yes I do./No I don't.	A : What's this? B : It's a ~.	A : What color is it? B : It's~.	A : What day is it today? B : It's Sunday.	【リレーゲーム (伝言ゲーム)】 1 5人~6人のグループを作り、それぞれ1列に並ぶ。 2. ALT は、教室の後ろに立つ。 3. 一番うしろの児童と HRT は、ALT に課題を聞きに行く。 4. 列の後ろから前へ伝言していく。 5. 一番前まで進んだグループは、黒板の前で待つ HRT に報告する。 6. 答え合わせをし、早さや正確さでポイントを付ける。	【伝言ゲームの例】 <ul style="list-style-type: none"> ・単語を送る。 ・背中にアルファベットを書いていく ・既習のダイアログを伝えていく。 ・期中のダイアログの、問いと答えを繰り返し伝えていく。
A : What's your name? B : My name is ~	A : How are you? B: I'm ~									
A : Do you like ~? B : Yes I do./No I don't.	A : What's this? B : It's a ~.									
A : What color is it? B : It's~.	A : What day is it today? B : It's Sunday.									
【リレーゲーム (伝言ゲーム)】 1 5人~6人のグループを作り、それぞれ1列に並ぶ。 2. ALT は、教室の後ろに立つ。 3. 一番うしろの児童と HRT は、ALT に課題を聞きに行く。 4. 列の後ろから前へ伝言していく。 5. 一番前まで進んだグループは、黒板の前で待つ HRT に報告する。 6. 答え合わせをし、早さや正確さでポイントを付ける。										
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする。</p> <p>"Today is Monday"</p>	<p>'Let's read the story. Today's story is "Today is Monday".'</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	【絵本】 "Today is Monday"							
4分	<p>6. 今日の振り返りをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【ふりかえりタイム】に記入する。 <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See You Again)</p> <p>○あいさつをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 <table border="1" data-bbox="568 1554 1193 1733"> <tr> <td> 'Let's sing Goodbye song See You Later (See You Again)'. <ul style="list-style-type: none"> ALT と共に見本を示す。 児童と一緒に歌う。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 </td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="568 1747 1193 1868"> <tr> <td> HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you in grade2. 児童 : See you! </td> </tr> </table>	'Let's sing Goodbye song See You Later (See You Again)'. <ul style="list-style-type: none"> ALT と共に見本を示す。 児童と一緒に歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 	HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you in grade2. 児童 : See you!	【副読本】 【CD】 "See You Later (See You Again)" (Fun Kids Songs3) <ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしつかりする。 				
'Let's sing Goodbye song See You Later (See You Again)'. <ul style="list-style-type: none"> ALT と共に見本を示す。 児童と一緒に歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 									
HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you in grade2. 児童 : See you!										